

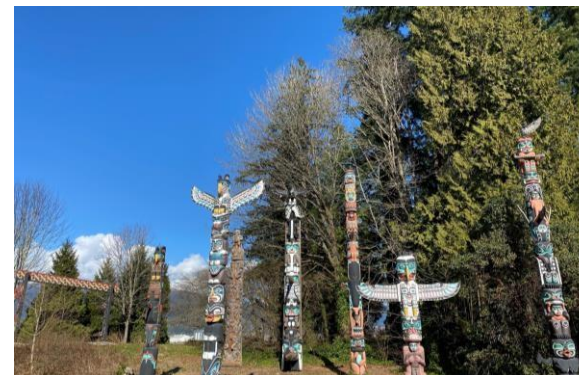
バンクーバーの魅力

カナダは“とても寒い国”というイメージがありますが、バンクーバーは比較的穏やかな気候に恵まれています。日本と同じように四季がありますが、夏は湿度が低い為、快適に過ごすことができます。また、冬も雪が降ることはあまりなく、積雪に悩まされることはありません。

バンクーバーは多国籍な街で、国際色豊かな文化に触れることができます。また、カナダ英語は聞き取りやすくてきれいな発音だといわれており、語学研修には最適な国です。

巨木の残る広大なスタンレー・パークや、彩り豊かな花が咲き誇るクイーン・エリザベス・パークなど数多くの公園、植物園など一年を通して緑溢れるスポットがたくさんあります。少し足を延ばせば、自然の豊かさを体感できる山や温帯雨林の渓谷があり、街から公共交通機関で簡単にアクセスできるのも魅力です。

センスが光るショップやレストランが集まるエリア、先住民の文化や歴史に触れられるスポットなど、市内には見どころもたくさん。そして何より、バンクーバーエリアは治安が良い街なので、海外へ初めて挑戦される方にも安心して滞在していただけます。



現地スケジュール(予定)

日	曜	時間	行 程	食 事	
1	土	AM	◇バンクーバー空港到着 ◇オリエンテーション◇モールに立ち寄り食事 ホテルへチェックイン <small>〈ホテル〉</small>	朝	
		PM		昼	
				夕	レストラン
2	日	AM	◇現地高校生と交流もしくはバンクーバーで 勉強する世界から来た留学生とバンクーバー市内観光 <small>〈ホテル〉</small>	朝	ホテル
		PM		昼	-
				夕	レストラン
3	月	AM	◇日系カナダ人の歴史を学ぶ スティーブストン街散策 ◇Gulf of Georgia Cannery国立歴史サイト訪問 <small>〈ホテル〉</small>	朝	ホテル
		PM		昼	-
				夕	レストラン
4	火	AM	◇UBC散策◇UBC敷地内にてPGTオリジナルSDGs研修 ◇UBCグリーンビル見学: 現地学生とSDGsを学ぶ <small>〈ホテル〉</small>	朝	ホテル
		PM		昼	-
				夕	レストラン
5	水	AM	◇バンクーバーグリーンツーリズム体感プログラム Suspension Bridge、Salmon Hatchery、Lonsdale Quay SDGsを考えるお土産選びを实践 <small>〈ホテル〉</small>	朝	ホテル
		PM		昼	-
				夕	レストラン
6	木	AM	◇バンクーバー空港出発	朝	ホテル
		PM		昼	-
				夕	

●●● 宿泊予定施設 (地域、ホテルは現地状況により同等クラスへ変更になります。)

- ▶ 名称: YWCA Hotel
- ▶ 住所: 733 Beatty St.
Vancouver, BC, V6B 2M4
- ▶ 概要: バンクーバーダウンタウン
お食事やお買い物に便利な立地

YWCAバンクーバーホテルは世界事務局をジュネーブにおく国際NGOが運営してるホテルで、売上金は全て地域や子供達への支援プログラムの運営に充てられます。

- ▶ お部屋のアメニティ:
 - ▶ テレビ
 - ▶ 室内空調(温度調節可)
 - ▶ 電話
 - ▶ 冷蔵庫
 - ▶ シャワー付き専用バスルーム
 - ▶ ヘアドライヤー
 - ▶ 机
- ▶ ホテルの施設/設備/サービス:
 - ▶ キッチン
 - ▶ フィットネスセンター
 - ▶ ルーフトップパティオ
 - ▶ 洗濯機・乾燥機
 - ▶ 無料Wi-Fi
 - ▶ ラウンジ
 - ▶ 電子レンジ(キッチンに設置)

※ 実際にご利用される客室と仕様が異なる場合がございます。

写真:YWCA Hotel



2日目 現地高校生と交流もしくは世界各地から来た留学生と交流

▶ 現地高校生もしくは、世界各国から来た留学生と一緒に市内観光

国際都市バンクーバーには、世界各国から留学生がやってきます。そんな、様々なルーツを持つ留学生と一緒にグランビルアイランドやガスタウンなど、バンクーバーの観光スポットを観光をしながら、国際交流をいたします。現地高校生との場合もあります。

観光先例:

アクアバスにて湾内観光

フォルスクリーク内をアクアバスでクルーズ

フライオーバーカナダ

カナダの大自然や大都市の上空の遊覧飛行を4Dで体験できる新型アトラクション



※ 上記内容及び掲載写真は、実際の内容とは異なる場合がある点につきまして、予めご了承ください。

©PGT Group ©Flyovercanada

3日目 日系カナダ人の歴史を学ぶスティーブントンの町散策

- ▶ カナダ・ブリティッシュコロンビア州南西部のリッチモンド市に属するスティーブストン (Steveston) にて、19世紀後半から日本人移民が多く住み、現在も大きな日系カナダ人コミュニティがある街の歴史を学習する。

日本の文献ではステブストンと記されることもある。

その街の歴史を学びながら日系カナダ人について学ぶ。



※ 上記内容及び掲載写真は、実際の内容とは異なる場合がある点につきまして、予めご了承ください。

4日目 SDGs研修

①UBCキャンパス散策

バンクーバーエリア名門大学のキャンパスを散策し、海外でのキャンパスライフを体感。

②UBCキャンパス内にてPGTオリジナル研修

<テーマ(例)>

- ▶ SDGs概要
- ▶ エコロジカルフットプリントを調べてみよう

③昼食

学生で構成されている団体、AMSのカフェテリアで昼食。
マグカップのレンタルを体験したり、地産地消のエコなスナックを試食することも可能。

④UBCグリーンビル見学:現地学生とSDGsを学ぶ

世界的にも大学で初めて「グリーンビルディング(環境に配慮した建物)」を建設したUBCの校舎にて現地学生とSDGsを学ぶ。

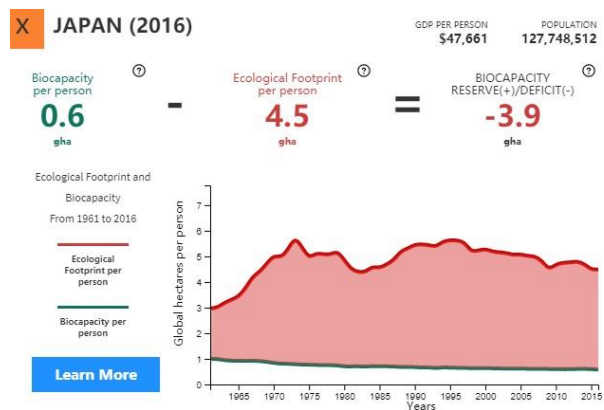
<アクティビティ(例)>

- ▶ グリーンビルディングスカベンジャーハント
現地学生とグループに分かれ、グリーンビルディングに関連した答え探しアクティビティ

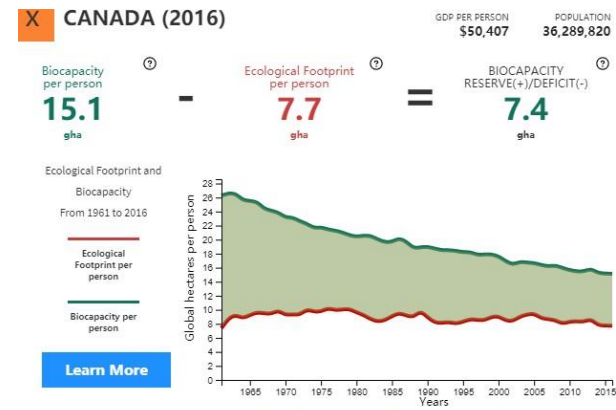


SDGs研修に最適の都市バンクーバー

- ▶ カナダは世界有数のバイオキャパシティ(自然資源)保有国で、環境問題にも力を入れています。特にバンクーバーでは、「世界一グリーンな街」を目指す取り組みを進めています。2019年SDGs貢献度ランキング3位、『13.気候変動に具体的な対策を』では1位を獲得したワールドクラスの研修先で、最先端のSDGsの技術に触れたり、豊かな自然の中、体験を通して環境問題について考えることができます。また、少子高齢化の日本と同じ人口モデルを持つカナダでは抱えている課題も似ており、現地学生とも似たようなバックグラウンドの下に共通の課題について考えることができます。
- ▶ 日本人1人当たりのエコロジカルフットプリントは4.5ghaで、バイオキャパシティは1人当たり0.6ghaしかありません。その不足分は海外のバイオキャパシティに依存しています。つまり、海外の自然資源がなければ、日本人の生活は維持できないのです。世界の自然環境を保全することは遠い国の話ではなく、私たちの暮らしを維持することだという事を世界有数のバイオキャパシティ保有国カナダに来て学ぶことができます。



Data Sources: [National Footprint Accounts 2019 edition \(Data Year 2016\)](#); building on World Development Indicators, The World Bank (2019); U.N. Food and Agriculture Organization.



Data Sources: [National Footprint Accounts 2019 edition \(Data Year 2016\)](#); building on World Development Indicators, The World Bank (2019); U.N. Food and Agriculture Organization.

5日目 バンクーバーグリーンツーリズム体感プログラム

▶ キャピラノ吊り橋

キャピラノ渓谷にかかる全長137mの吊り橋で大自然の空中散歩。崖に掛かるクリフウォークや森の中にある7本の大木を繋ぐ吊り橋を渡るツリートップアドベンチャーの人気アトラクションも体験。

▶ サイエンスワールド

水、光、音や動きなど様々な楽しい仕掛けを通して科学を体感するアトラクション。簡単な英語で説明がついているので英語の学習にもピッタリ。

上記の場所等を回りながら、地球の環境問題、カナダの自然に対する自然の考え方を勉強し、環境に配慮したもののお土産を見て回る



©CapilanoSuspentionBridge ©ScienceWorld

※ 上記内容及び掲載写真は、実際の内容とは異なる場合がある点につきまして、予めご了承ください。